

保護者の皆様へ

枚方市教育委員会

## 今後の枚方市の支援教育について(お知らせとお詫び)

清秋の候、保護者の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、平素から本市の教育活動の推進にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年度以降の枚方市の支援教育について、6月中旬に「今後の枚方市の支援教育について(お知らせ)」を配付するとともに、6月28日及び7月2日に枚方市立総合福祉会館ラポールひらかたにおいて保護者の皆様向けの説明会を実施いたしました。

しかしながら、保護者の皆様には、次年度からの急な「学びの場」の変更を求めることとなり、また、本来は一人一人の状況に合わせた指導を充実させることについてご説明すべきところを「支援学級での授業時間数を週の半分以上とする」など、時間数ありきの説明となったことから、保護者の皆様に多大なご不安を生じさせ、疑問を招くこととなりました。改めて、深くお詫び申し上げます。

このような状況により、説明会以降も多方面から様々なご要望やご意見を頂いたことをしっかり受け止め、令和5年度の支援教育の学びの場の選択に際しては、次のように改めさせていただきます。

## 新たな方針

①「学びの場」(授業時間数も含む)の選択については、児童生徒や保護者の気持ちに寄り添って行うこととします。

※令和5年度からすべての児童生徒が一斉に学びの場の見直しを行う(授業時間数も含む)こととした方針については撤回します。

※改めて教育委員会が説明会を実施させていただくとともに、各学校で再度の就学相談を実施させていただきます。

②自校通級指導教室を全中学校と9小学校(樟葉西、平野、小倉、桜丘、枚方、蹠西、西長尾、津田、津田南)に新規に設置します。近い将来の全校設置をめざして段階的に整備することといたします。

※人材確保のために見直すことも含め検討するとしていた令和5年度の少人数学級充実事業(ダブルカウント)については、現状を維持することとします。

## 保護者説明会の開催

再度の保護者説明会については、別紙1のとおり開催いたします。

内容につきましては、別紙2、別紙3として配付しておりますので、ご確認ください。

このたびのことで、児童生徒や保護者の皆様におかれましては、希望する学びの場を選択できなくなるとのご不安を生じさせたり、あるいは、新たに通級指導を受けることができると期待したのに、その期待を裏切るような状況を生じさせたりするなど、大きな混乱をもたらしたこと、重ねてお詫び申し上げます。

## 【問い合わせ先】

枚方市教育委員会事務局学校教育部 児童生徒支援課

TEL:050-7105-8048(平日 9:00~17:00)

Mail:jjidousien@city.hirakata.osaka.jp